第4章　民　生　費

第4章　民　生　費

第１節　社会福祉費

１　社会福祉総務費

（1）社会福祉協議会支援事業

社会福祉の増進を図るため、社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会に運営費として、5,805 万 4,000 円を補助しました。

（2）地域包括ケア推進事業

福祉総合相談システム機器のリース期間満了に伴う新規導入サーバへのシステム構築を実施しました。

委　託

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
福祉相談システム構築業務	新規導入サーバへのシステム構築業務	8,468,350	㈱アイ・アンド・シー	随意契約

（3）生活困窮者支援事業

生活困窮者の自立を支援するため、相談者の身体的、精神的、家庭的問題等を分析し、個々の実情に応じた支援プランを策定しました。

この支援プランに基づき、家計管理能力及び就労に必要な基礎能力の向上を図り、生活困窮状態からの脱却に向けた包括的・継続的支援を行いました。

ア　委　託

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
就労準備支援事業	生活習慣の改善、一般知識の習得等により、就労に向けた基礎能力の向上を図る。	16,000,000	NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡	随意契約（プロポーザル）
居住支援事業	住居を失った生活困窮者に一時的な居所と食事を提供し、安定した生活を営むための就労活動を支援する。	2,445,000	NPO 法人 POPOLO	随意契約
子どもの学習・生活支援事業	生活困窮世帯の子どもに居場所を提供するとともに、学習支援を行い、高校進学等将来における選択肢の幅を広げる。	10,395,000	NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡	随意契約（プロポーザル）
家計改善支援事業	家計管理に特化した自立プランを策定し、家計収支全体の改善を図る。	10,393,856	㈱東海道シグマ	随意契約（プロポーザル）

イ　扶　助

離職等により住居を失うおそれがある人に対して、住居確保給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行いました。

家賃補助　9 件　給付金額　134 万 4,200 円　　転居費用補助　1 件　給付金額　11 万 1,600 円

成果等

自立プラン策定者の内、延 53 人に対し、就労支援を実施し、延 10 人が増収、延 20 人が一般就労に至りました。また、家計改善支援により、支出の見直し、滞納等の解消など、収支バランスを整える支援を実施しました。

また、子どもの学習・生活支援事業に参加した中学 3 年生 9 人全員が高等学校などに進学しました。

⑷ 重層的支援体制整備事業

複雑な問題を抱える住民に対し、重層的支援体制を構築するため、多機関協働による重層的支援会議・支援会議を開催し、本人に適した支援が受けられるよう各支援関係機関の調整を行いました。

委 託

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
自立相談支援事業（アウトリーチ支援事業含む）	生活困窮の原因を分析し、本人に適した自立プランを策定する。 地域や多機関と連携を図り、支援が届いていない方とつながるために訪問を行う。	19,928,000	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	随 意 契 約 (プロポーザル)
生活困窮者支援等のための地域づくり事業	地域コミュニティを形成する居場所づくり等を通じて、地域福祉の推進を図る。	3,135,000	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	随 意 契 約
参加支援事業	本人や世帯の支援ニーズと地域の社会資源の調整を行い、社会とのつながりを作る。	6,270,000	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	随 意 契 約

成果等

重層的支援会議及び支援会議を開催し、10 件のケースについて関係機関と連携し課題の整理と役割分担を行いました。

2 老人福祉費

(1) 高齢者保護事業

ア 措 置

老人福祉法に基づき、65 歳以上の高齢者で自宅での養護を受けることが困難な人を入所措置し、福祉の増進に努めました。

施設の名称	令和 6 年度末	令　和　7　年　度			
	人　数（人）	入所人数（人）	退所人数（人）	年度末人数(人)	措 置 費（円）
市立養護老人ホーム長　生　園	49	8	8	49	128,636,690
古宇養護老人ホーム遊法苑（沼津市）	9	1	2	8	19,186,302
合　　計	58	9	10	57	147,822,992

イ 委 託

施 設 の 名 称	概　　要	金額（円）	委託先	契 約 方 法
高齢者生活支援ハウス	家族からの援助を受けることが困難な高齢者を一定期間施設に宿泊させ、生活支援を行う。	7,754,000	社会福祉法人富士宮福祉会	随 意 契 約

(2) 在宅福祉事業

ア　高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するための支援として、次のサービスを行いました。

区　　分	概　　要	金　額（円）	委託先等
はり・きゅうマッサージ料金助成	70歳以上の高齢者、身体障害者手帳1・2級所持者に対し、はり・きゅうマッサージ料金を助成する。	印刷製本費　59,400 手数料　72,000 負担金補助及び交付金　2,063,000	
訪問理美容サービス事業	在宅要援護者に対する訪問理美容サービスを実施する。	委託料　266,200	静岡県美容業生活衛生同業組合 静岡県理容生活衛生同業組合
寝具洗濯乾燥消毒サービス	寝具の衛生管理のできない人の支援として寝具の洗濯乾燥消毒サービスを行う。	委託料　168,630	静岡県クリーニング生活衛生同業組合
ホームセキュリティシステム設置事業	一人暮らしの高齢者等の居宅にホームセキュリティシステムを設置するとともに、その使用料を助成する。	使用料及び賃借料　1,472,563	エスピトーム㈱ ㈱ザ・トーカイ
補聴器購入助成	聴力の低下した高齢者に対し、補聴器の購入費の一部を助成する。	扶助費　4,039,500	
合　　計		8,141,293	

イ　高齢者を介護する家族等の支援のため、ねたきり老人等介護手当を支給しました。

対象者　71人

事業内容　在宅のねたきり老人又は認知症高齢者の介護者に対し、月額5,000円の介護手当を支給することにより、その労をねぎらう。

支給額　303万5,000円

(3) 地域づくり推進事業

老人クラブ活動費補助金

老人クラブは、令和7年度末現在44クラブがあり、1,844人が加入しています。

その活動費に対し、395万5,000円を補助しました。

(4) 敬老会実施事業

敬老の日の行事として市内各区等が開催している敬老会の実施を支援し、77歳以上の高齢者1万8,970人に対し、長年の労をねぎらいました。

また、100歳の誕生日を迎えた高齢者45人と最高齢の男女2人に対し、長寿を祝福しました。

区　　分	金　額（円）
敬老会実施交付金	68,292,000
最高齢者等の記念品代等	2,310,000
合　　計	70,602,000

(5) シルバー人材センター支援事業

高齢者の生きがいや就労機会の確保を通じ、高齢者の生活の充実を支援するため、公益社団法人富士宮市シルバー人材センターに1,218万6,000円を助成しました。

（6）介護保険低所得者利用者負担額軽減措置事業

社会福祉法人利用者負担軽減対策補助金

低所得のため生計が困難な者の介護サービス・介護予防サービス等に係る利用者負担を軽減した社会福祉法人に対し、補助金を交付しました。

法人名	施設名等	補助対象経費（円）	補助金（円）
社会福祉法人富士厚生会	シャローム富士川	226,038	67,000
社会福祉法人富士宮福祉会	星の郷	3,097,322	1,041,000
社会福祉法人富士厚生会	富士宮荘	2,712,447	974,000
社会福祉法人岳南厚生会	高原荘	862,402	235,000
社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	社会福祉協議会	17,022	2,000
社会福祉法人天竜厚生会	しらいと	4,872,733	1,797,000
社会福祉法人湖聖会	百恵の郷	1,662,606	472,000
社会福祉法人湖聖会	月のあかり	959,106	285,000
社会福祉法人恩心会	かりんの家	1,377,548	350,000
合計		15,787,224	5,223,000
減免対象者		123人	

成果等

生計困難者の介護サービス等の利用を促進しました。

（7）重層的支援体制整備事業

市民の複合化・複雑化した支援ニーズや制度の狭間にある支援ニーズに対応するための包括的な支援体制を整備することを目的に、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施しました。

ア　地域包括支援センター運営事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的及び継続的な支援を行う中核機関である地域包括支援センターを適切に運営しました。

委　託

名称	概要	金額（円）	委託先	契約方法
地域包括支援センター運営業務	北部地域包括支援センターの運営	24,390,000	（福）天竜厚生会	随意契約（プロポーザル）
	富士根地域包括支援センターの運営	24,390,000	（福）富士厚生会	随意契約（プロポーザル）
	南部地域包括支援センターの運営	22,402,000	（福）富士宮福祉会	随意契約（プロポーザル）
	西部地域包括支援センターの運営	24,390,000	（福）湖聖会	随意契約（プロポーザル）
	中部地域包括支援センター（サブセンター）の運営	18,918,000	（福）富士宮福祉会	随意契約

イ　生活支援体制整備事業

高齢者の社会参加や居場所づくりのため、生活支援コーディネーター及び協議体と共に生活支援サービスの創出や充実に取組みました。

委　託

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
生活支援コーディネーター業務（第１層）	市全体の生活支援体制構築の調整・推進	4,965,400	㈱ＤＦＣパートナーズ	随意契約（プロポーザル）
生活支援体制整備事業（第２層）推進業務	日常生活圏域での地域課題の把握・協議	24,000,000	（福）富士宮市社会福祉協議会	随意契約

ウ　介護予防に資する地域活動補助金

地域住民の自発的な介護予防の場としての地域寄り合い処運営を行う（福）富士宮市社会福祉協議会に対し、1,200 万円を補助しました。

3　総合福祉会館費

（1）施設の利用状況（開館日数　293 日）

区分＼施設名	安藤記念ホール	ふれあいロビー	創作室	調理実習室	第１会議室	第２会議室	第３会議室	大広間(1)	大広間(2)
利用人数（人）	25,100	7,409	6,460	3,623	12,757	7,771	7,842	955	2,022

区分＼施設名	対局室	和室	団体活動室1	団体活動室2	なかよしルーム	くつろぎの湯	よみがえルーム	合計
利用人数（人）	2,403	3,695	1,704	2,115	2,350	4,425	2,736	93,367

（2）指定管理者による管理

名　　称	概　　要	金額（円）	指　定　管　理　者
総合福祉会館管理運営業務	管理運営	106,000,000	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会

（3）長寿命化対象事業

ア　委　託

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
富士宮市総合福祉会館安藤記念ホール特定天井耐震改修工事設計業務（長寿命化対象事業）	特定天井耐震改修に伴う設計	4,266,900	㈱ナカノ工房	指名競争入札

イ　工　事

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
富士宮市総合福祉会館本館長寿命化工事（長寿命化対象事業）	屋根、屋上防水、外壁等の改修	153,516,000	㈱旭建設	一般競争入札

成果等

平成18年度から指定管理者制度を導入し、地域福祉活動事業を積極的に行っている社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会が指定管理者として管理･運営に当たっています。長寿命化工事に伴い、くつろぎの湯など、一部の施設を利用停止したことにより、利用者は昨年度より約3,000人減少しています。

4　障害者福祉費

(1) 障害者手帳交付状況

身体障がい（児）者、知的障がい（児）者又は精神障がい者に対する各種の支援及び制度を受けやすくするために各種障害者手帳の交付を受けている者は、それぞれ次のとおりです。

ア　身体障害者手帳

区分＼障害区分	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語機能障害	肢体不自由	内部障害	合計
交付人数（人）	322	463	56	2,059	1,481	4,381
上記のうち令和7年度交付人数（人）	28	39	4	73	132	276

イ　療育手帳

等級	交付人数（人）	左のうち令和7年度交付人数（人）
A（重度）	417	4
B（中・軽度）	988	53
合計	1,405	57

ウ　精神障害者保健福祉手帳

等級	交付人数（人）	左のうち令和7年度交付人数（人）
1級	55	4
2級	664	69
3級	399	67
合計	1,118	140

(2) 一般諸経費

ア　障がい者計画等策定事業

第8期富士宮市障がい者計画、第7期富士宮市障がい福祉計画、第3期富士宮市障がい児福祉計画の計画期間が令和8年度をもって満了することから、令和9年度からの本市の障がい者施策の基本的な方向性を示す第9期富士宮市障がい者計画、第8期富士官市障がい福祉計画、第4期富士宮市障がい児福祉計画の策定作業に着手しました。

委　託

名称	概要	金額（円）	委託先	契約方法
第9期富士宮市障がい者計画等策定業務	第9期富士宮市障がい者計画等の策定	2,299,000	㈱名豊	指名競争入札

成果等

2か年かけて策定する計画期間の1年目として、当事者、事業者、市民アンケート及び関係団体等へのヒアリングを実施し、市民等のニーズや現状の課題等の把握を行いました。

イ　移動制約者通院等助成金

名　　称	内　　容	対象人数（人）	補助（助成）金額（円）
移動制約者通院等助成金	重度心身障がい者等が通院及び公共機関への用務のためタクシーを利用した場合に小型タクシー基本料金を助成(年 24 回を限度とする。)	175	1,251,250

(3) 心身障害者扶養共済制度運営事業

名　　称	内　　容	対象人数（人）	補助（助成）金額（円）
心身障害者扶養共済制度掛金補助金	扶養共済制度掛金の 3 分の 1 を補助	16	1,166,080
心身障害者扶養共済制度年金交付金	扶養共済制度加入者死亡に伴う年金	44	13,460,000

(4) 施設整備事業

障害者施設整備費補助金

社会福祉の増進を図るため、障害者支援施設の施設整備事業等を実施する者に対し、次のとおり補助しました。

社会福祉法人富士旭出学園（障害者支援施設富士清心園施設整備）

1,910 万 1,000 円

特定非営利活動法人くじら（デイアクティビリティーセンター、陽なた施設整備）

380 万 6,000 円

(5) 重度障害者（児）医療費助成事業

重度障がい者に対し、次のとおり医療費を助成しました。

名　　称	内　　容	延べ人数（人）	助成金額（円）
重度障害者医療費助成金	医療保険で受けた医療費の自己負担分を助成	23,033	232,572,501

(6) 医療費助成事業

精神障がい者の保護義務者に対し、次のとおり医療費の一部を助成しました。

名　　称	内　　容	延べ人数（人）	助成金額（円）
精神障害者医療費助成金	3 か月以上入院した精神障がい者の保護義務者に対し、自己負担分の 2 分の 1 を助成	1,413	23,379,990

(7) 福祉手当支給事業

身体障害者手帳 1 級及び 2 級の一部の者並びに知的障がい者又は精神障がい者で、常に介護を必要とする状態にあると認められるものに対し、次のとおり手当を支給しました。

名　　称	月　額　（　円　）	延べ人数（人）	金　額　（　円　）
経過的福祉手当	16,100	24	384,760
特別障害者手当	29,590	1,538	45,320,420
障害児福祉手当	16,100	716	11,482,910
合　　計		2,278	57,188,090

5　障害者自立支援費

（1）障害福祉サービス事業

障害の状態等により介護、知識・技能の習得、常時介護を要する養護等が必要な障がい（児）者に対し、次のとおり給付しました。

名　　称	内　　容	延べ人数(人)	金 額（円）
居 宅 介 護	居宅において、入浴、排せつ、食事等の介護、家事に係る支援、通院等の介助を行う。	2,286	230,455,669
重度訪問介護	2肢以上の麻痺があり常時介助を要する重度の肢体不自由者に対し、居宅にて入浴、排せつ、食事等の介護、外出時における移動中の介護を行う。	2	572,812
同 行 援 護	視覚障害により移動に著しい困難を有する人に対し、移動に必要な情報の提供（代筆・代読を含む。）、移動の援護等の外出支援を行う。	438	14,680,416
行 動 援 護	自己判断能力が欠けている障がい（児）者が行動する際に生ずる危険回避のための援護、外出時支援を行う。	111	6,663,912
療 養 介 護（医療を除く。）	医療を必要とする障がい者に対し、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活上の世話を行う。	266	72,736,160
生 活 介 護	主に日中、障がい者施設にて、入浴、排せつ、食事等の介護を行うとともに、創作的活動、生産活動の機会を供与する。	3,572	828,091,245
短 期 入 所	介護する人が病気等の場合に、施設にて短期間の入所が必要となる障がい（児）者に対し、入浴、排せつ、食事等の介護を行う。	609	34,089,199
重度障害者等包括支援	4肢全てに麻痺があり、常時介助を要する意思疎通が困難な障がい者に対し、居宅介護やその他のサービスを包括的に行う。	0	0
施設入所支援	生活介護、自立訓練又は就労移行支援の対象者に対し、主に夜間、入浴、排せつ、食事等の介護を行う。	1,992	320,408,338
自 立 訓 練（機能訓練）	地域生活を営む上で身体機能・生活能力の維持、向上のための支援を要する身体障がい者に対し訓練等を供与する。	1	76,457
自 立 訓 練（生活訓練）	自立した地域生活を営む上で生活能力の維持、向上のための支援を要する知的・精神障がい者に対し訓練等を供与する。	249	35,202,529
就労選択支援(令和7年10月新設)	新たに就労を希望する人又は就労の継続を希望する人に、短期間の生産活動等の提供を通じて、就労に関する適性、知識及び能力の評価等を行い、適切な支援の提供のために関係機関等との連絡調整その他必要な支援を行う。	21	1,788,561
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、必要な知識及び能力の向上のための訓練を行う。	316	60,041,235
就 労 継 続 支 援 Ａ 型	一般企業等への就労が困難な障がい者に対し、雇用契約を締結した上で、働く場を提供し、生産活動等を通じて知識及び能力の向上のための訓練を行う。	1,020	208,448,740
就 労 継 続 支 援 Ｂ 型	一般企業等への就労が困難な障がい者に、働く場を提供し、生産活動等を通じて知識及び能力の向上のための訓練を行う。	5,045	799,177,732
就労定着支援	就労移行支援等の利用を経て、一般就労へ移行した障がい者で、就労に伴う環境変化により生活面の課題が生じている人へ、相談を通じて生活面の課題を把握するとともに、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要な支援を行う。	217	6,094,106
共同生活援助	就労している者又は就労継続支援等の利用者に対し、主に夜間、共同生活を行う住居において相談や日常生活上の援助を行う。	1,890	362,056,366
特例介護給付費及び特例訓練等給付費	支給決定を受ける前に、緊急を要する場合など、やむを得ず利用したサービスに対する給付	4	473,653
高額障害福祉サービス等給付費	同一世帯内に障害福祉サービス等を利用する者が複数いる場合等に、1か月の世帯における利用者負担額が世帯基準額を超過した場合に支給する。	1	298,444

名　　称	内　　容	延べ人数(人)	金額（円）
特定障害者特別給付費	施設入所者のうち低所得者に係る食費、光熱水費の負担を軽減するための給付	3,882	38,984,614
特例特定障害者給付費	支給決定を受ける前に、緊急を要する場合など、やむを得ず利用したサービスに対する特定障害者特別給付費に係る給付	0	0
地域相談支援給付費	一般相談支援事業所による地域（移行・定着）相談支援の提供に対する給付	0	0
計画相談支援給付費	指定特定相談支援事業によるサービス等利用計画案作成に対する給付	2,404	40,145,118
療養介護医療費	医療介護に係る医療に要した費用を支給する。	266	18,012,810
やむを得ない事由による措置	支援を必要とする者が、やむを得ない事由により、支援費の支給を受けることが著しく困難であると認める場合に措置を行う。	2	655,799
合　　計		24,594	3,079,153,915

（2）自立支援医療事業

身体障がい（児）者の身体の機能障害を除去又は軽減する手術等の治療を行うことで、確実に効果が期待できる者を対象に自立支援医療費（更生・育成医療）の給付を行いました。

区分 / 人数及び医療費		一　　般	肝臓機能障害	じん臓機能障害	合　　計
更生	受給者数（人）	17	1	41	59
	医療費（円）	6,377,491	226,283	64,816,414	71,420,188
育成	受給者数（人）	0	0	0	0
	医療費（円）	0	0	0	0

（3）補装具費支給事業

障害を補うための補装具の購入又は修理が必要な障がい（児）者に対して、次のとおり補装具費を支給しました。

名　　称	区　　分	件数（件）	金額（円）
補装具費	購　　入	154	23,059,304
	修　　理	87	5,232,462
合　　計		241	28,291,766

（4）地域生活支援事業

障がい（児）者の自立と社会参加を支援する目的で次のとおり実施しました。

ア　障害者自立支援に係る講習会開催

・点字講習会（小中学生対象）	講座回数２回	受講者　34人
・点訳者養成	講座回数20回	受講者　14人
・手話講座（小中学生対象）	講座回数２回	受講者　22人
・手話奉仕員養成講座（入門）	講座回数24回	受講者　９人
・手話講座（一般）	講座回数６回	受講者　８人
・ガイドヘルパー講習会	講座回数３回	受講者　８人
・SPコード講習会	勉強会17回	受講者　10人

成果等

講習会開催により、点訳者及び手話通訳者の養成と、音訳者及びガイドヘルパーのスキルアップを図るとともに、障がい者についての理解を深めることができました。

イ 委 託

名　称	概　要	金額（円）	委　託　先	契約方法
地域生活支援拠点整備事業	障がい児者の重度化・高齢化や「親亡き後」に備えるとともに、地域移行を進めるため、施設や親元からグループホーム・一人暮らし等への生活の場の移行をしやすくする支援を行う。	6,600,000	社会福祉法人富士厚生会	随意契約

名　称	概　要	延べ利用人数（人）	金額（円）	委　託　先	契約方法
地域活動支援センター事業	障がい者等を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する。	1,428	6,697,300	社会福祉法人昭隆会	随意契約
			79,200	社会福祉法人富士厚生会	随意契約
			29,700	一般社団法人富士障がい者支援ネットワーク	随意契約
	合　計		6,806,200		
移動支援事業	屋外での移動が困難な障がい者等に対し、外出のための支援を行う。	個別 1,511	711,720	特定非営利活動法人ピアケア	随意契約
			1,276,820	㈲　り　ふ　れ	随意契約
			1,041,460	社会福祉法人インクルふじ生活介護事業所でらーと	随意契約
			808,030	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	随意契約
			191,330	㈲　な　の　花	随意契約
			502,210	㈱ニチイ学館	随意契約
			8,750	特定非営利活動法人ワーカーズコープ夢コープ	随意契約
			614,790	㈱　静　岡　仮　設	随意契約
			4,847,080	合同会社ハンクス	随意契約
			244,980	合同会社らんぷ	随意契約
			51,220	社会福祉法人天竜厚生会	随意契約
			72,720	㈱　r e - s e r v e	随意契約
			217,270	社会福祉法人恵和会	随意契約
			16,550	㈱　福　多	随意契約
	合　計		10,604,930		

名　称	概　要	延べ利用人数（人）	金額（円）	委　託　先	契約方法
日中一時支援事業	障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的として、障がい者等の日中における活動の場を提供する。	1,992	2,829,000	社会福祉法人富士旭出学園	随意契約
			205,200	社会福祉法人柿ノ木会	随意契約
			1,060,440	富　士　市	随意契約
			4,817,500	社会福祉法人インクルふじ	随意契約
			1,800	特定非営利活動法人富士宮市手をつなぐ育成会	随意契約
			17,100	㈱富士山ドリームビレッジ	随意契約
			28,200	特定非営利活動法人すてっぷあっぷ	随意契約
			875,040	㈱ムジカオハナ	随意契約
			408,600	特定非営利活動法人障がい者生活自立・就労支援スクールふじのみや	随意契約
			273,600	社会福祉法人富士厚生会	随意契約
			10,800	社会福祉法人誠信会	随意契約
			69,000	コ　コ　ロ　ネ　㈱	随意契約
	合　計		10,596,280		
訪問入浴サービス事業	重度身体障がい者に対する訪問入浴車による入浴サービス	699	8,009,320	社会福祉法人天竜厚生会	随意契約
			626,535	セントケア中部㈱	随意契約
	合　計		8,635,855		

ウ　日常生活用具給付扶助費

身体障がい者の日常生活を容易にするための用具費を支給しました。

日常生活用具給付　799 件　29,714,143 円

（5）重層的支援体制整備事業

複雑化・復合化した課題について、保健、医療、教育等の他部門と連携を強化し支援しました。

委　託

名　称	概　要	金額（円）	委　託　先	契約方法
基幹相談支援センター事業	地域の相談支援事業所に対し、専門的な助言、指導、情報収集及び情報提供、人材育成の支援を行う。また、地域生活支援拠点と連携し、積極的な地域移行、地域定着に向けた取り組みを行う。	7,150,000	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	随意契約

名　　称	概　　要	延べ利用人数（人）	金額（円）	委　　託　　先	契約方法
地域活動支援センター事業	障がい者等を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する。	5,240	19,262,160	社会福祉法人 富士宮市社会 福祉協議会	随意契約
相談支援事業	障がい者、障がい児の保護者又は障がい者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助を行う。	7,781	20,350,000	社会福祉法人 富士宮市社会 福祉協議会	随意契約
			13,200,000	社会福祉法人 富士厚生会	随意契約
	合　　計		33,550,000		

6　遺家族等援護費

戦没者追悼式運営事業

日清・日露戦争から第二次世界大戦までに戦没した英霊の死を悼み、世界恒久平和を祈念する戦没者追悼式を実施しました。

名　　称	概　　要	金額（円）	参列者数
富士宮市戦没者追悼式	8月15日の終戦の日に実施 場所　市民体育館第一体育室	3,834,994	遺族　97人 来賓等　166人

7　救済費

行旅病人等援助事業

行旅死亡人・病人、旅費欠者及び生活困窮者の援護を行いました。

区　　分	行旅死亡人	行旅病人	旅費欠者	生活困窮者	合　　計
取扱人数（人）	3	0	6	10	19
金　　額（円）	81,229	0	3,000	633,288	717,517

8　老人福祉施設費

長生園運営事業

入居者が健康で安らかな生活を送ることができるよう施設運営に努めました。

(1) 入居者の状況

区分／性別	令和6年度末人数（人）	令和7年度				
		入所人数（人）	退所人数（人）	年度末人数(人)	年度末平均年齢	年度末平均在所期間
男	26	3	4	25	79歳2月	6年 6月
女	23	5	4	24	81歳6月	6年 5月
合計	49	8	8	49	80歳4月	6年 5月

(2) 措置費内訳　　（単位：円）

費目別／管内別	事　　務　　費	生　　活　　費	合　　計
富　士　宮　市	96,250,869	32,385,821	128,636,690

(3) 指定管理者による管理

名　　称	概　　要	金　額（円）	指　定　管　理　者
長生園管理運営業務	管理運営	128,636,690	社会福祉法人富士厚生会

成果等

長生園のより効率的な管理運営と入所者へのサービス向上を図るため、平成 18 年度から指定管理者制度を導入しています。類似施設の運営実績がある法人が管理運営に当たることにより、入所者に対しきめ細やかなサービスを提供することができました。

(4) 工　事

名　　称	概　　要	金額（円）	委　　託　　先	契　約　方　法
長生園トイレ改修工事	施設内トイレ、床、壁、天井、給排水設備等の改修	9,185,000	㈱朝日鉄建	指名競争入札

成果等

長生園の改修工事を実施し、劣化の進んだ施設の維持保全を図ることができました。

9　国民年金事務費

(1) 国民年金被保険者数（令和 8 年 3 月 31 日現在）　（単位：人）

項　　目	男	女	合　　計
第　1　号　被　保　険　者	6,439	5,633	12,072
任　意　加　入　被　保　険　者	57	66	123
第　3　号　被　保　険　者	83	5,591	5,674
合　　計	6,579	11,290	17,869

(2) 第 1 号被保険者の異動状況　（単位：人）

取　　得	喪　　失	転　　入	転　　出
4,554	4,640	587	722

(3) 保険料

免除等の状況　（単位：人）

第 1 号被保険者	法定免除	申請免除	学生納付特例	納付猶予	免除者合計	免除率
12,072	1,166	2,268	1,145	575	5,154	42.7%

※　申請免除の内容（全額・３／４・半額・１／４免除）

(4) 相談（届出等を含む。）

国民年金に関する相談等受付　（単位：件）

窓口（来訪）	電　　話	郵便（メールを含む。）	合　　計
5,967	1,415	12	7,394

10　介護予防支援事業所運営費

介護予防支援事業所運営事業

介護予防支援事業所の指定を受けた富士宮市地域包括支援センターが、要支援者の自立支援のために作成する介護予防サービス・支援計画の作成業務の一部を居宅介護支援事業所に委託しました。

名　　称	概　　要	金額（円）	委　託　先	契約方法
介護予防支援業務	介護予防サービス・支援計画作成等	9,618,810	医療法人社団一就会ほか42法人	随意契約
介護予防ケアマネジメント業務	介護予防サービス・支援計画作成等	6,795,013	医療法人社団一就会ほか42法人	随意契約

11　住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費

住民税非課税世帯等物価高騰重点支援給付金給付事業

次年度繰越分

令和6年度分を次のとおり繰り越して実施しました。

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた住民税非課税世帯及びその世帯の18歳以下のこどもに対して、1世帯当たり3万円及びこども1人当たり2万円を支給する事業について、住民税非課税世帯等1,144世帯に対し合計3,692万円を支給しました。

委　託

名　　称	概　　要	金額（円）	委　託　先	契　約　方　法
富士宮市価格高騰重点支援給付金非課税世帯追加給付支援業務	給付金支給に係る事務の包括委託	25,279,214	TOPPANクロレ㈱静岡営業部	随意契約

第2節　児童福祉費

1　児童福祉総務費

(1) 児童扶養手当支給事業

ひとり親家庭若しくは両親のいずれかに重度の障がいがある世帯又はこれらの状況に準ずる世帯で児童扶養手当法に該当する者に対し、児童扶養手当を支給しました。

支給世帯数及び支給額

支給世帯数832世帯（令和7年度末現在）

支給総額　　4億4,560万2,600円

(2) 母子家庭等自立支援事業

母子家庭の母又は父子家庭の父の就業に有利な資格取得や能力開発に向けた取組を支援しました。

ア　自立支援教育訓練給付金

経理事務、ホームヘルパーなど教育訓練給付金の対象となる講座を受講した母子家庭の母及び父子家庭の父に対して自立支援教育訓練給付金を支給

給付額：支給対象者が講座受講のために支払った教育訓練経費の6割相当額

（上限20万円、下限1万2,000円、受講終了後に申請に基づき給付）

支給人数　4人

支給総額　17万9,860円

イ　高等職業訓練促進給付金等

㈠　資格取得のため１年以上養成機関で修業した場合に生活費の負担軽減のため支給

（上限 10 万円／月）

支給人数　３人

支給総額　257 万円 6,000 円

㈡　修了支援給付金（上限５万円）

支給人数　１人

支給総額　２万 5,000 円

成果等

訓練促進給付金等の支給により、就職の際に有利な保育士資格を取得。母子家庭の母の就業につながりました。

(3) 児童遊園管理事業

こどもの遊び場である児童遊園（63 か所）の良好な環境を保つため、遊具の点検、修繕等を行い、その整備を図りました。

(4) 放課後児童健全育成事業

ア　委　託

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るため、地域の児童クラブ育成会等へ委託し、放課後児童健全育成事業を実施しました。

委 託 先　黒田児童育成会、富丘児童育成会、社会福祉法人珀寿会、野中東子ども BASE 児童クラブ育成会、ぷらどーむ児童クラブ育成会、ぷらどーむ第２児童クラブ育成会、ジュニアハウス児童クラブ育成会、ジュニアハウス第２児童クラブ育成会、上野児童クラブ育成会、白糸学童育成会、吉美児童育成会、あおぞら児童クラブ育成会、北山児童クラブ育成会、ひがし児童クラブ育成会、21 世紀児童クラブ育成会、根北児童クラブ育成会、貴船児童クラブ育成会、上井出児童クラブ育成会、とがみえん児童クラブ育成会、とがみえん北児童クラブ育成会、なかよし西児童クラブ育成会、やまびこ児童クラブ育成会、ゆのっ子児童クラブ育成会、たけの子児童クラブ育成会、山宮子ども育成会、富士山子ども BASE 児童クラブ育成会

委託金額　３億 2,232 万 8,682 円

児 童 数　1,537 人

イ　ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成

児童扶養手当又は生活保護を受給しているひとり親家庭等のうち、放課後児童クラブに通う児童を監護している家庭に対し、利用料の半額助成（１月当たり上限 3,000 円）を実施しました。

支給人数　102 人

支給総額　352 万 4,800 円

ウ　21 世紀児童クラブ建設工事

令和 7 年度に実施した設計業務に基づき、21 世紀児童クラブを建設しました。

名　　称	工事・概要	金額（円）	受　注　者	契　約　方　法
21 世紀児童クラブ建設工事	建　築　工　事	136,499,000	㈱　大　石　組	制限付き一般競争入札

成果等

市内 21 小学校区中 18 小学校区に放課後児童クラブを設置し、児童の健全な育成を図りました。

(5) 児童保護措置事業

ア　児童養護施設等への入所

養護に欠けている児童、家庭環境に恵まれない児童、非行やその傾向にある児童、不登校の児童等、児童が置かれている様々な環境や問題行動を改善して、その福祉を向上させるため、民生委員・児童委員、主任児童委員、小・中学校、教育委員会等との密接な連携のもと家庭児童相談室での指導を重ね、県富士児童相談所とともに措置などを実施しました。

施設入所児童数　（単位：人）

児童養護施設	児童自立支援施設	乳児院	知的障害児施設	児童心理治療施設	里　親	合　計
12	2	0	7	2	7	30

イ　母子生活支援施設への入所

児童福祉法第 23 条に規定する母子生活支援施設を 4 世帯 13 人が利用しました。

(6) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

保護者の疾病、育児負担等により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合、里親など保護を適切に行うことのできる施設等において養育を行うことにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図ることを目的として事業を実施しました。

実申請件数（件）	延べ申請件数	2 歳未満（人）	2 歳児以上（人）
1	1	0	1

(7) ファミリー・サポート・センター事業

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けたい人（委託会員）と当該援助を行いたい人（受託会員）との相互援助活動に関する連絡、調整を行うことにより、地域における育児の相互援助活動を推進するとともに、多様なニーズへの対応を図るため、直営でファミリー・サポート・センター事業を実施しました。

登録会員数　636 人（令和 7 年度末現在）

委託会員数　417 人　受託会員数　191 人　両方会員数　28 人

ア　活動実績　　（単位：回）

区　分	保育施設の保育開始前や保育終了後のこどもの預かり	保育施設までの迎送	放課後児童クラブ終了後のこどもの預かり	放課後児童クラブへの迎え	放課後のこどもの学校のり預かり	こどもの習い事等の場合の援助	冠婚葬祭や他のこども事の学校行事の際の子どもの預かり	買い物等の際のこどもの預かり	その他	合　計
活動回数	0	88	0	290	18	413	1	28	1,314	2,152

イ　ファミリー・サポート・センター援助活動利用料助成

ひとり親の低所得世帯に対し、利用料の半額助成を実施しました。

対象者　3人　3万4,640円

(8) 重層的支援体制整備事業

地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、こどもの健やかな育ちを支援することを目的とし、直営及び委託により、地域子育て支援センター運営事業を実施しました。

直営　西保育園、富士根保育園、児童館

委託　野中こども園、外神あけぼの保育園、認定こども園芝川リズム、富士宮市社会福祉協議会

ア　委託金額　3,935万6,000円

イ　事業実績

利 用 者　延べ2万6,538人

利用実績

			相　談		講　座	
区　分	開設日数（日）	延べ利用者（人）	面接相談（件）	電話相談（件）	回数（回）	延べ人数（人）
富士根	242	3,092	250	0	35	3,386
西	242	3,682	161	0	47	1,098
大　宮	242	9,542	272	0	20	462
野　中	228	2,528	274	0	80	765
外　神	205	1,667	62	0	63	579
芝　川	242	1,475	275	55	26	501
社　協	243	4,552	809	0	12	152
合　計	1,644	26,538	2,103	55	283	6,943

2　児童手当費

児童手当支給事業

高校生年代までのこどもを養育している保護者を対象に手当を支給しました。

区分別延べ対象児童数及び支給額

区　　分	延べ対象児童数（人）	支給額（円）	概　　要
3歳未満被用者児童手当	13,848	207,720,000	3歳未満　15,000円／月 3歳以上高校生年代第1子・第2子 10,000円／月 0歳から高校生年代第3子以降　30,000円／月
3歳未満非被用者児童手当	1,883	28,245,000	
3歳未満被用者第3子以降児童手当	2,683	80,490,000	
3歳未満非被用者第3子以降児童手当	600	18,000,000	
3歳以上高校生第1子・第2子児童手当	152,805	1,528,050,000	
3歳以上高校生第3子以降児童手当	20,403	612,090,000	
計	192,222	2,474,595,000	

3　家庭児童相談員費

（1）家庭児童相談事業

家庭における児童の適正な養護、家族関係の回復、不登校等の就学不適応児童への指導、障がい児等の相談や指導等を行い、社会生活、家庭生活への順応と資質の向上に努めました。

（単位：件）

性格・生活習慣等	知能・言語	学校生活等	非　行	家族関係	環　境	心身障がい	その他	合　計
59	47	1,208	84	1,605	1,012	401	412	4,828

（2）児童虐待相談の状況

児童虐待の通報等を受けた場合は、児童の安全確認を48時間以内に行い、家庭からの分離が必要な場合は、県富士児童相談所に通告するといった対応をとっています。

なお、令和7年度の虐待通告受理件数は34件です。

4　こども医療助成費

（1）こども医療費助成事業

こどもの医療費の軽減を図り、健やかな成長に寄与するため、医療費を助成しました。

区分別給付件数及び助成額

区　　分	対　　象　　者	給付件数（件）	助成額（円）
通　　院	0歳　～　18歳	241,044	484,890,089
入　　院	0歳　～　18歳	1,232	130,311,734
合　　計		242,276	615,201,823

（2）未熟児養育医療給付事業

未熟児に対する養育に必要な医療の給付を行いました。

区　　分	交付認定（人）	給付件数（件）	給付額（円）
未熟児養育医療	14	39	4,980,473

5　心身障害児福祉費

（1）重症心身障害児童扶養手当支給事業

特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令（昭和 50 年政令第 207 号）別表第 3 の 1 級の項に規定する障害の状態にある 20 歳未満の者の父母又は養育者に対し、次のとおり手当を支給しました。

区　　分	月　額（円）	延べ人数（人）	金　額（円）
重症心身障害児童扶養手当	3,800	1,481	5,627,800

（2）障害児支援事業

名　　称	内　　容	延べ人数（人）	金額（円）
児童発達支援	未就学障がい児に対する日常生活の基本動作、知識技能の付与、集団生活適応訓練	770	98,715,193
放課後等デイサービス	就学障がい児の放課後又は休業日に、生活能力向上に必要な訓練や交流促進を行う。	8,422	1,012,500,636
保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、障がい児に対して、障がい児以外との集団生活への対応のための専門的な支援、その他必要な支援を行う。	52	1,944,112
障害児相談支援給付費	障がい児の通所サービスの利用計画（障害児支援利用計画等）を作成	1,090	21,527,012
高額障害児通所給付費	利用者負担額の合計が、一定の基準額を超えた場合に、超えた分の額を助成	1	36,800
やむを得ない事由による措置	支援を必要とする者が、やむを得ない事由により、支援費の支給を受けることが著しく困難であると認める場合に措置を行う。	0	0
合　　計		10,335	1,134,723,753

6　療育支援センター費

（1）相談事業

ことばの遅れ、多動等の発達について心配を抱えている幼児と保護者に対して、相談を実施しました。

（単位：人）

	発達の相談	ことばの相談	うごきの相談	療育の相談	合　計
新規相談	71	29	9	37	146
継続相談（再評価）	66	34	23	0	123

（2）療育事業

早期療育として、集団指導及び個別指導を実施しました。

		実人数（人）	回数（回）	延べ人数(人)
集団		134	368	1,389
個別	ことば	47	442	442
	運　動	38	282	282
	その他	84	422	422

（3）連携事業

関係機関と連携して、医師による相談会などの事業を実施しました。

名　　称	回数（回）	人数（人）
医師相談	4	14
療育相談	23	（延）77
ホースセラピー	4	64

保育園・幼稚園などの園訪問（園支援）事業を実施しました。

	回数（回）	実人数（人）	延べ人数（人）
園訪問（園支援）	160	247	282

（4）研修事業

関係機関（保育園、幼稚園及び事業所）の従事者・保護者を対象に研修会等を開催しました。

ア　療育支援に関する研修会

日　時	演　題	講師名	対　象	参加者数
5月24日㈯ 10:00～12:00	配慮を必要とするこどもと二次障害 ～幼児期に大切にしたいこと～	静岡県立こども病院 こころの診療部 部長 こころの診療科 科長 大石　聡先生	保育士・幼稚園教諭・事業所職員・関係機関支援者等	76人
7月10日㈭ 10:00～12:00	こどもの理解と成長を促すかかわり方		保護者	17人

イ　療育支援講座（講師：療育支援センター職員）

開催日	演　題	対　象	参加者数
6月27日㈮	療育支援センターこあらの説明・あすなろ園の説明 療育支援センターこあらの見学	幼稚園 保育園 認定こども園 小規模保育所 企業主導型保育所 関係機関支援者 等	29人
7月25日㈮	こどものなぜ？を考える ～「見てない部分」を想像してみよう～		30人
8月29日㈮	こどものなぜ？からどうする？を考えてみよう		35人
9月26日㈮	こどものなぜ？から対応を振り返る ～「ちょっとした変化」に気づこう～		34人

7　障害児通所施設費

あすなろ園運営事業

障害児通所施設富士宮市立あすなろ園において、未就学障がい児に対して、集団生活を通じて、生活に必要な習慣の獲得や、発達を促すための療育指導を行いました（定員30人、通所児童19人）。

8　児童保育費

（1）施設型保育事業

ア　私立保育所運営費補助

私立保育所の運営の円滑化と児童の福祉を充実するため、次のとおり補助しました。

（単位：円）

区　分		金額
民間保育所運営費		69,876,050
上記の内訳	認可保育所分	69,876,050
	認可外保育所分	0

イ　私立保育所特別保育事業費補助

㈠　保育所地域活動事業

保育所の有する専門的機能を活用し、地域の需要に応じた幅広い活動を推進することにより、児童福祉の向上を図りました。

㈡　延長保育事業

延長保育の需要に対応するため、延長保育に取り組む保育所を支援し、児童福祉の推進を図りました。

㈢　一時預かり事業

緊急又は一時的な保育に対する需要に対応し、児童福祉の推進を図りました。

㈣　障害児保育事業

障害児保育に対する需要に対応し、児童福祉の推進を図りました。

（単位：円）

事業名／施設名	保育所地域活動事業					延長保育事業	一時預かり事業	障害児保育事業
	世代間交流	異年齢児交流	育児講座	育児と仕事両立支援事業	地域特性に応じた保育需要への対応			
外神あけぼの保育園	178,826	203,850	－	－	137,598	493,521	26,400	－
認定こども園芝川リズム	145,000	155,000	－	－	－	321,293	－	－
認定こども園青木リズム	80,000	180,000	－	－	－	382,643	－	889,680
認定こども園ふじキンダー学園	24,000	133,666	－	－	－	481,575	－	－
認定こども園リーチェル幼稚園	－	－	－	－	－	964,212	－	－
大中里こども園	24,000	234,000	234,000	－	－	450,080	－	－
東こども園	－	234,000	234,000	－	－	－	－	－
野中こども園	－	234,000	118,000	－	－	1,267,018	－	889,680
富丘こども園	234,000	234,000	－	234,000	－	－	－	－
小泉こども園	234,000	226,778	－	127,580	－	－	－	－
認定こども園宮原学園	111,000	182,000	－	－	－	－	－	－

ウ　民間保育所等給食費負担軽減対策事業費補助

コロナ禍における物価高騰等に直面する私立保育所において、給食費の値上げを行うことなく従前と変わらない給食を提供できるよう、経費の補助をしました。

施設名	分類	金額（円）
外神あけぼの保育園	保育所	415,872
認定こども園芝川リズム	幼保連携型認定こども園	485,062
認定こども園青木リズム	保育所型認定こども園	703,729
認定こども園ふじキンダー学園	幼保連携型認定こども園	2,921,220
認定こども園リーチェル幼稚園	幼保連携型認定こども園	1,746,399
東こども園	幼保連携型認定こども園	267,478
野中こども園	幼保連携型認定こども園	829,814
大中里こども園	幼保連携型認定こども園	614,067
富丘こども園	幼保連携型認定こども園	698,705
小泉こども園	幼保連携型認定こども園	448,834
認定こども園宮原学園	地方裁量型認定こども園	565,244

エ　保育対策総合支援事業費補助

保育に係る周辺業務を行う保育支援者の配置に取り組んだ保育所を支援し、保育士の負担軽減を図りました。

施設名	分類	金額（円）
認定こども園芝川リズム	幼保連携型認定こども園	600,000
認定こども園青木リズム	保育所型認定こども園	840,000
認定こども園ふじキンダー学園	幼保連携型認定こども園	1,740,000
東こども園	幼保連携型認定こども園	1,680,000
小泉こども園	幼保連携型認定こども園	1,200,000

オ　民間保育所等災害時非常用電源確保対策事業費補助金

私立保育園の非常時における電源を確保し、安全・安心を守る環境づくりを推進するため、経費を補助しました。

施設名	分類	金額（円）
外神あけぼの保育園	保育所	250,000
認定こども園芝川リズム	幼保連携型認定こども園	250,000
認定こども園青木リズム	保育所型認定こども園	250,000
認定こども園ふじキンダー学園	幼保連携型認定こども園	250,000
認定こども園リーチェル幼稚園	幼保連携型認定こども園	241,900
大中里こども園	幼保連携型認定こども園	250,000
東こども園	幼保連携型認定こども園	250,000
野中こども園	幼保連携型認定こども園	250,000
小泉こども園	幼保連携型認定こども園	250,000
富士宮聖母幼稚園	幼稚園型認定こども園	250,000
認定こども園西ヶ丘幼稚園	幼稚園型認定こども園	250,000

カ　施設型保育事業扶助費（受託児童を含む。）

保護者の委託を受けて保育の必要性のある乳幼児の保育を実施するため、私立保育所等に扶助費を支払いました。

⑺　在園児数（令和７年度末現在）　（単位：人）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合　計
88	180	223	271	288	305	1,355

⑴　扶助費

施　設　名	金　額　（円）
外神あけぼの保育園	96,180,150
認定こども園芝川リズム	90,006,254
認定こども園青木リズム	129,506,858
認定こども園ふじキンダー学園	170,537,580
認定こども園リーチェル幼稚園	140,188,750
認定こども園宮原学園	74,661,266
東こども園	168,728,020
野中こども園	129,640,940
大中里こども園	91,998,380
富丘こども園	99,201,920
小泉こども園	142,732,890
富士宮聖母幼稚園	26,423,364
認定こども園西ヶ丘幼稚園	59,135,980

キ　他市委託保育扶助

保護者が市外へ勤務する等家庭の事情による乳幼児の保育を富士市等に委託しました。

委託保育所数　富士市中野保育園ほか27園

委託延べ人数　469人

ク　受託児童保育扶助

富士宮市以外の住民が富士宮市へ勤務する等家庭の事情による乳幼児の保育を受託しました。

受託保育所数　富士根保育園ほか17園

受託延べ人数　741人

(2) 地域型保育事業

ア　私立保育所運営費補助

私立保育所の運営の円滑化と児童の福祉を充実するため、次のとおり補助しました。

施設名	分類	金額（円）
たんぽぽ園	小規模保育A型	1,293,840
だんでらいおん	小規模保育A型	1,293,840
パロット	小規模保育A型	1,293,840
にこにこえん	小規模保育A型	1,293,840
ぷくぷく保育室	小規模保育A型	1,293,840
プティット富士宮保育園	小規模保育A型	1,293,840
愛育託児所	小規模保育B型	1,293,840
私立宮原学園さくら組	小規模保育B型	1,293,840

イ　地域型保育事業扶助費（受託児童を含む。）

保護者の委託を受けて保育の必要性のある乳幼児の保育を実施するため、小規模保育所に扶助費を支払いました。

(ｱ) 在園児数（令和7年度末現在）　（単位：人）

0歳児	1歳児	2歳児	合計
32	47	45	124

(ｲ) 扶助費

施設名	分類	金額（円）
たんぽぽ園	小規模保育A型	47,405,980
パロット	小規模保育A型	29,500,510
にこにこえん	小規模保育A型	48,465,170
だんでらいおん	小規模保育A型	33,741,480
ぷくぷく保育室	小規模保育A型	43,876,320
愛育託児所	小規模保育B型	34,608,580
プティット富士宮保育園	小規模保育A型	23,018,660
私立宮原学園さくら組	小規模保育B型	27,068,960

ウ　他市委託保育扶助

市外の地域型保育事業を実施する園に乳幼児の保育を委託しました。

委託地域型保育所数　慶明保育園ほか7園

委託延べ人数　116人

エ　保育対策総合支援事業費補助金

保育に係る周辺業務を行う保育支援者の配置に取り組んだ小規模保育所を支援し、保育士の負担軽減を図りました。

施設名	分類	金額（円）
にこにこえん	小規模保育A型	405,000
プティット富士宮保育園	小規模保育A型	180,000
私立宮原学園さくら組	小規模保育B型	540,000

オ　保育所等災害時非常用電源確保対策

私立保育所の非常時における電源を確保し、安全・安心を守る環境づくりを推進するため、経費を補助しました。

施設名	分類	金額（円）
プティット富士宮保育園	小規模保育Ａ型	151,800
愛育託児所	小規模保育Ｂ型	229,460

(3)　子育てのための施設等利用事業

認定こども園等預かり保育扶助費

幼児教育・保育の無償化により、保育が必要な子が幼稚園や認定こども園で預かり保育を利用した際の利用料を保護者に代わり各施設に支払いました。

ア　利用者数（令和７年度末現在）　（単位：人）

区分	3歳児	4歳児	5歳児	合計
幼稚園	50	63	65	178
認定こども園	21	21	30	72

イ　扶助費

施設名	分類	金額（円）
富士宮聖母幼稚園	認定こども園	59,800
富士宮東幼稚園	幼稚園	261,650
富士宮北幼稚園	幼稚園	501,300
にしふじのみや幼稚園	幼稚園	2,529,900
万野幼稚園	幼稚園	1,224,900
西ヶ丘幼稚園	認定こども園	280,350
上野幼稚園	幼稚園	248,150
黒田幼稚園	幼稚園	1,767,900
杉田幼稚園	幼稚園	216,100
藤田幼稚園	幼稚園	15,300
天間幼稚園	幼稚園	8,200
神戸幼稚園	幼稚園	86,850
加藤学園幼稚園	幼稚園	10,800
認定こども園芝川リズム	認定こども園	65,800
認定こども園青木リズム	認定こども園	3,400
認定こども園ふじキンダー学園	認定こども園	416,700
認定こども園リーチェル幼稚園	認定こども園	1,378,150
大中里こども園	認定こども園	122,900
東こども園	認定こども園	28,350
野中こども園	認定こども園	103,100
富丘こども園	認定こども園	50,700
小泉こども園	認定こども園	143,800
認定こども園曙幼稚園	認定こども園	16,950
認定こども園富士リズム幼稚園	認定こども園	68,300
たかおかこども園	認定こども園	20,700

(4) 乳児等通園支援事業

委　託

未就園児が月 10 時間まで保護者の就労要件を問わずに保育所を利用できる制度（こども誰でも通園制度）が始まり、事業者に委託料を支払いました。

名　　称	概　　要	金額（円）	委　託　先	契約方法
こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）	私立認可事業所（7園）のうち利用実績のあった事業所	31,200	にこにこえん	随意契約
		2,200	パ　ロ　ッ　ト	随意契約

9　保育所費

保育所運営事業

市立保育所では、保護者の委託を受け、保育の必要性のある乳幼児の保育を実施しました。また、特別保育事業を実施し、健全な児童の育成と、保護者の利便を図りました。

在園児数（令和 7 年度末現在）　（単位：人）

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合　計
41	104	139	156	159	177	776

(1)　特別保育事業

ア　延長保育事業

大宮保育園、粟倉保育園、明星保育園、大富士保育園、大岩明倫保育園、富士根保育園及び西保育園で延長保育（標準時間）を実施し、市立 13 園で延長保育（短時間）を実施しました。

延べ利用児童数　859 人　延べ利用日数　2,524 日　稼働日数　292 日

通常の場合の開所時間　午前 7 時 00 分～午後 6 時 00 分
延長保育（標準時間）　午後 6 時 00 分～午後 6 時 30 分
延長保育（短時間）　午前 7 時 00 分～午前 8 時 30 分
午後 4 時 30 分～午後 6 時 30 分

イ　一時預かり事業

緊急又は一時的な保育に対応するため、市立 13 園で一時預かり事業を実施し、児童福祉の推進と保護者の心理的負担の軽減を図りました。

延べ利用人数　594 人　　延べ利用日数　2,335 日

ウ　病児・病後児保育事業

大宮保育園では、病気回復期の乳幼児及び児童を保育する病後児保育と病気の回復期に至らない乳幼児及び児童を保育する病児保育を実施しました。

延べ利用人数　病後児　　27 人　　延べ利用日数　76 日
病児　　32 人　　延べ利用日数　56 日

(2) 工　事

名　　称	工　事　・　概　要	金額（円）	受　注　者	契約方法
明星保育園長寿命化工事（長寿命化対象事業）	屋上防水、外壁等の改修	51,832,000	明徳建設㈱	公募型指名競争入札
明星保育園長寿命化工事（機械設備工事）（長寿命化対象事業）	空調設備、受水槽の更新	34,518,000	諏訪部管工㈲	公募型指名競争入札

10　ひとり親家庭等医療助成費

ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとり親家庭若しくは両親のいずれかに重度の障がいがある世帯又はこれらの状況に準ずる世帯で、20歳未満の者及びその養育者に医療費を助成しました（所得税が非課税の世帯に限る。）。

ひとり親家庭等医療費助成　6,745件　1,941万2,774円

11　児童館費

児童館運営事業

こどものあそび場、子育て支援拠点として、令和4年5月7日に開館しました。

令和7年度は、利用者延べ3万9,515人（うち児童2万2,956人）が館内遊具や季節に応じたあそびを楽しみました。

(1)　あそびの教室

地域に暮らすこども同士、親同士が共に集い、互いに交流を深めることを目的として、ボランティアや体操講師による歌、紙芝居、工作、体操などのあそび全般を実施しました。

実施期間　令和7年4月9日から令和8年3月18日まで
毎週水曜日（夏・冬・春季に休みあり。祝日を除く。）（全43回）

実施場所　大富士交流センター（5月、7月、9月、11月、1月の一部は芝川公民館）

対　　象　未就学児と付添いの方

参加人数　こども585人・大人551人（延べ人数）

(2)　おもちゃ病院

壊れたおもちゃを直すことで、物を大切にする心や工夫する喜びをこどもや保護者に伝え育てることを目的とし、ボランティアグループ「ふじ山子どもおもちゃ病院」の会員に依頼し実施しました。

実 施 日　令和7年4月20日から令和8年3月15日までの第3日曜日（全12回）

実施場所　大富士交流センター

受付件数　154件

修理個数　190個

(3)　こども演劇まつり

日頃、生の演劇にふれる機会の少ないこどもたちのために2団体（劇団うふふ・椿家人形劇場）による人形劇や寸劇の公演を実施しました。

実 施 日　令和7年6月15日、6月22日

実施場所　富丘交流センター、富士宮市総合福祉会館

観 客 数　こども164人・大人167人

(4) 秋のこどもまつり

簡単な手作りおもちゃの作成などを通して、親子で楽しい時間を過ごし、健全で情操豊かなこどもを育成する事業を実施しました。

実 施 日　令和7年11月9日

実施場所　富士宮市総合福祉会館

内　　容　段ボール迷路、運動あそび　など

参加人数　こども275人、大人242人

第３節　生活保護費

生活保護総務費

生活保護事業

令和7年度における生活保護相談件数は214件で、生活保護の開始は102件、廃止は95件でした。その結果、年度末現在の保護世帯数は570世帯、693人となりました。その開始理由は、預貯金の減少及び世帯主の傷病が主なものでした。

生活保護世帯については、民生委員児童委員等の協力を得て、個々の実態に即した自立更生のための指導に努めました。

なお、生活保護世帯は、類型別区分においては高齢者世帯が全体の50.54パーセントと最も多く、また、全体の85.04パーセントが単身者世帯であり、依然として大きな割合を占めています。

扶助費の月平均の支給額は、1世帯当たり16万7,856円、1人当たり13万8,696円となっています。

1　生活保護世帯類型別状況（年間延べ世帯数）

区分	障害者・傷病者		高　齢　者		母　　子		そ　の　他		合　　計	
	世 帯 数	比率(%)	世 帯 数	比率(%)	世 帯 数	比率(%)	世 帯 数	比率(%)	世 帯 数	比率(%)
2人以上	294	4.39	275	4.11	219	3.27	214	3.20	1,002	14.96
単　身	1,932	28.85	3,082	46.43			681	10.17	5,695	85.04
合　計	2,226	33.24	3,357	50.54	219	3.27	895	13.36	6,697	100.00

2　生活保護扶助費別実施状況（葬祭、就労及び進学の各扶助費は発生の都度支給するものであり、月平均の考え方にそぐわないため、「－」で表記）

区　分	年間延べ世帯数	年間延べ人数（人）	支給金額（円）	支給総額に対する割合（%）	1世帯月平均支給額（円）	1人月平均支給額（円）
生活扶助	5,424	6,590	295,198,385	26.26	54,424	44,808
住宅扶助	5,376	6,528	170,229,893	15.14	31,665	26,077
教育扶助	238	377	3,703,269	0.33	15,430	9,955
介護扶助	1,480	1,543	43,071,303	3.83	29,181	27,824
医療扶助	6,547	7,811	596,775,189	53.09	91,083	76,392
出産扶助	0	0	0	0.00	－	－
生業扶助	79	79	1,164,252	0.10	13,860	13,860
葬祭扶助	4	4	352,795	0.03	－	－
施設事務費	51	51	12,919,650	1.15	269,160	269,160
委託事務費	3	3	174,720	0.02	－	－
就労自立給付金	14	14	540,984	0.05	－	－
進学・就職準備給付金	0	0	0	0.00	－	－
合　計	19,216	23,000	1,124,130,440	100.0		